

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 RP120-B-R4A
会社名 グラフテック株式会社
住所 〒244-8503
神奈川県横浜市戸塚区品濃町 503-10
担当部署 品質保証部
電話番号 045-825-6223
FAX番号 045-825-6394
緊急連絡先 担当部署と同じ

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類:

物理化学的危険性 : 区分に該当しない、又は分類できない
健康に対する有害性 : 区分に該当しない、又は分類できない
環境に対する有害性 : 区分に該当しない、又は分類できない

GHSラベル要素:

絵表示又はシンボル : 該当なし
注意喚起語 : 該当なし
危険有害性情報 : 該当なし
注意書き :

使用前に取扱説明書を入手すること。 (P201)
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 (P202)
この製品を使用するときに飲食または喫煙をしないこと。 (P270)
取扱い後は手をよく洗うこと。 (P264)

3. 組成・成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

	CAS登録番号	含有量(%)
PETフィルム	25038-59-9	70~80
ポリエチレンワックス	非公開	<10
ポリエステル樹脂	非公開	<10
アクリル樹脂	非公開	<10
カーボンブラック	1333-86-4	<5
トルエン	108-88-3	0.3%未満

国連分類及び国連番号: 国連の定義による危険物に該当しない。

成分の危険有害性情報 ※詳細は第11項参照。

トルエン: 生殖毒性 区分1A(追加区分 授乳に対する又は授乳を介した影響)

4. 応急処置

吸入した場合 : 鼻をかみ、うがいをする。気分が悪い時は医師に連絡すること。 (P304+P312)
皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹸で洗うこと。 (P302+P352)
皮膚刺激又は発疹が生じた場合、医師に連絡すること (P333+P312)
飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。気分が悪い時は医師に連絡すること。 (P301+P330+P312)

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)
眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当を受けること。(P337+P313)

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 泡消火剤、粉末、炭酸ガス、大量の水
使ってはならない消火剤 : 情報なし
大量に燃焼している場合は、防毒マスクや保護具を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置: 特に必要なし 火災時は一酸化炭素等有毒ガスに注意。
環境に対する注意事項 : 特に必要なし 集めて回収する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 通常の清掃手順に従い回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 特になし。
安全取扱注意事項 : 火気注意。但し、製品性能上、常温、常湿、結露なき状態で使用すること。
接触回避 : 情報なし。

保管

安全な保管条件 : 火気注意。但し、製品性能上、高温、火気、多湿、水漏れ、直射日光、結露を避け、常温、常湿の屋内倉庫にて、保管する。
安全な容器包装材料 : 情報なし。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度 : 情報なし

保護具

呼吸用保護具 : 特に必要なし 手の保護具 : 特に必要なし
目、顔面の保護具 : 特に必要なし 皮膚及び身体の保護具 : 特に必要なし

9. 物理的及び化学的性質

当該化学品の

物理状態 : 固体(形状:フィルム状)
色 : 黒
臭い : かすかなワックス臭
融点 : 約105℃

沸点、初留点及び沸騰範囲	: 200°C以上
可燃性	: 情報なし
爆発下限及び爆発上限界/可燃限界	: 情報なし
引火点	: 200°C以上
自然発火点	: 情報なし
分解温度	: 情報なし
pH	: 情報なし
動粘性率	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
相対密度	: 0.9~1.4
相対ガス密度	: 情報なし
粒子特性	: 情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常において安定である。
化学的安定性	: 化学的に安定である。
危険有害性反応可能性	: 情報なし
避けるべき条件	: 製品性能上、高温、火気、多湿、水漏れ、直射日光、結露を避ける。
混触危険物質	: 情報なし
危険有害な分解生成物	: 情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	: 情報なし
皮膚腐食性/刺激性	: 情報なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 情報なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 情報なし
生殖細胞変異原性	: 情報なし
発がん性	: カーボンブラック (IARC2B該当、但し人体への影響は確認されていない。また、使用原料のSDSにおいても、危険有害性の注意喚起はない。さらにまた、通常保管・使用状態での放出は無い若しくは極微量であるため、注意喚起が必要な危険有害性は無いと判断する。)
生殖毒性	: トルエン単体は、混合物内0.3%以上あった場合生殖毒性区分1A、及び追加区分 授乳に対する又は授乳を介した影響の表記が必要である。 (本製品中のトルエン残留物は、高温乾燥後の樹脂に残留したもので、通常運搬・貯蔵・使用状態での同物質の放出は極微量であると考えられる。なお、本残留値データは、製品が使用不能となる80°C×2時間保存環境下で放出された数値を元としている。)
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 情報なし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 情報なし
誤えん有害性	: 情報なし

12. 環境影響情報

生体毒性	: 情報なし	残留性・分解性	: 情報なし
生体蓄積性	: 情報なし	土壌中の移動性	: 情報なし
オゾン層への有害性	: 情報なし	他の有害影響	: 情報なし

13. 廃棄上の注意

焼却する場合は産業廃棄物処理基準にしたがって焼却する。
外部委託の場合は廃棄物であることを明記し、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。
その他、地域の廃棄規制に従い廃棄すること。

14. 輸送上の注意

注意事項	: 転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 高温、多湿及び低温、結露を避けるようにする。
国連番号	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当

15. 適用法令

労働安全衛生法:

名称等を通知すべき危険物及び有害物 : カーボンブラック、トルエン

名称等を表示すべき危険物及び有害物 : カーボンブラック、トルエン

(但し、運搬中及び貯蔵中において固体以外の状態にならず、
粉状にもならない為、適用除外される。)

化学物質管理促進法 : 第1種指定化学物質 トルエン

第2種指定化学物質 なし

水質汚濁防止法 : 指定物質 トルエン

毒物及び劇物取締法 : 劇物 トルエン

廃棄物の処理及び清掃に関する法律 : 廃プラスチック類

16. その他の情報

参考 : JIS Z 7253:2019、JIS Z 7252:2019、原材料の安全データシート

※ 記載内容は情報提供であって保証するものではありません。製品の取り扱いに際してはお客様の責任において、用途・用法に適した安全な使用条件にてご使用ください。